

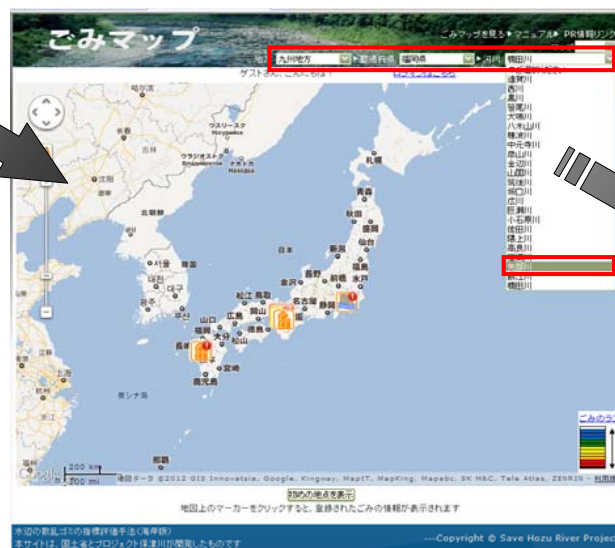
■ゴミマップ閲覧方法

1. 『ゴミマップ』のホームページより、
「ゴミマップを見る」をクリック

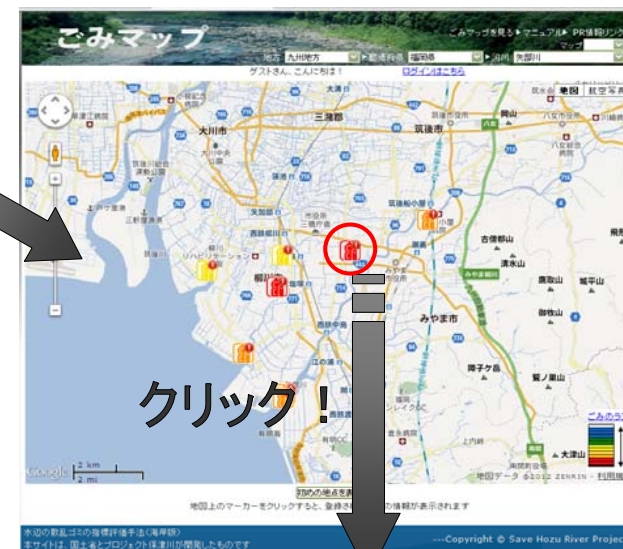
<http://gomi-map.nilim.go.jp>



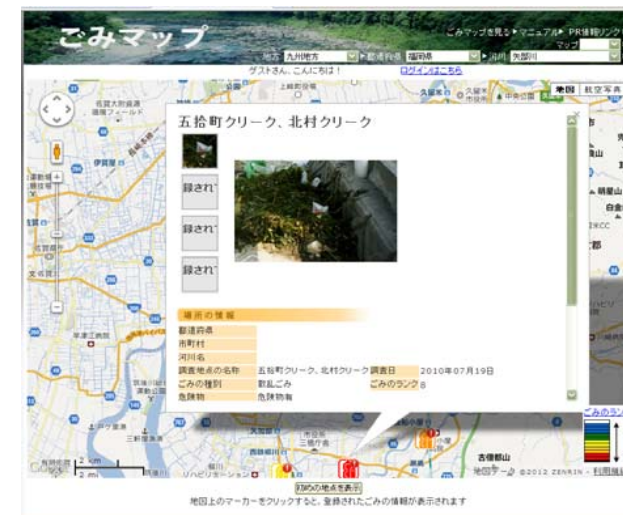
2. ゴミ情報を見たい河川を、「地方」「都道府県」「河川」の順に選択する。



3. ゴミマークをクリック



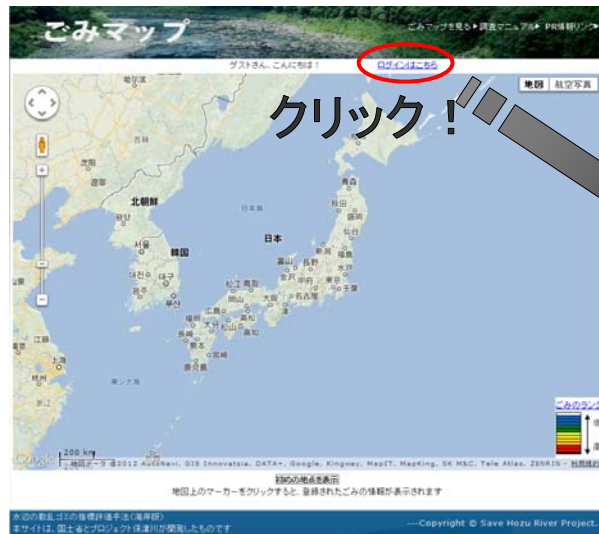
4. ゴミ情報を見ることが出来ます。



※使用中にログオフされることがありますが、その際は再度ログインして利用してください。

■ゴミマップ登録方法(1)ログイン

1. 『ゴミマップ』のホームページより、上に記載の『ログイン』をクリック



2. ユーザー名とパスワードを入力

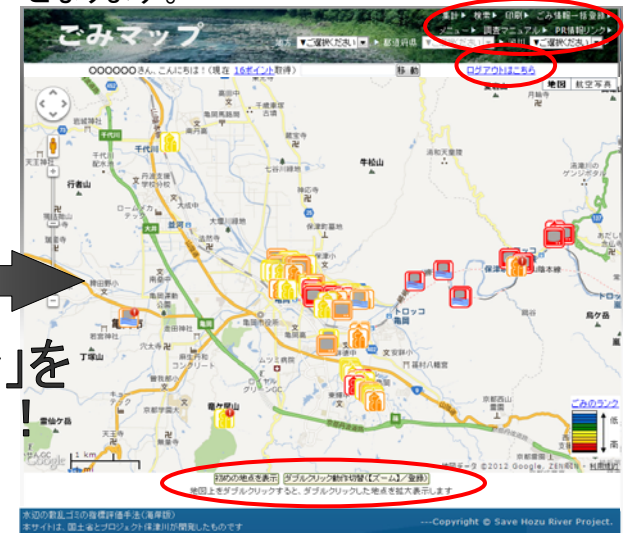
ユーザー名: *****

パスワード: *****

ブラウザによって、表示が少し違う場合がありますが、各自のユーザー名とパスワードを入力してください。

「ログイン」をクリック！

3. ログイン完了
閲覧ページとの違いは、下の赤い○3箇所となります。



【ユーザーとパスワードの登録方法】
ユーザーとパスワードは事前に登録しておく必要があります。

※使用中にログオフされることがありますが、その際は再度ログインして利用してください。

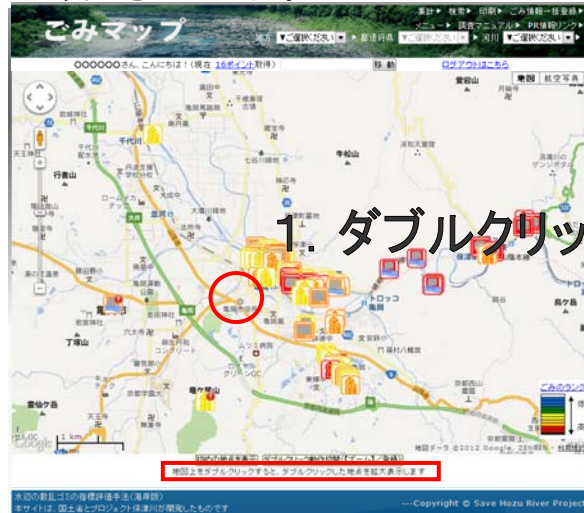
■ゴミマップ登録方法(2)場所選択

1. ゴミを登録したい場所を探す

「ズームイン」→該当する地点をダブルクリック

「移動」→地図上でドラッグ

※画面下が『地図上をダブルクリックすると、ダブルクリックした地点を拡大表示します』と表示されている時



2. ゴミを登録したい場所が決まったら、『ダブルクリック動作切替(ズーム/登録)』をクリックする。



3. 画面下に『地図上をクリックすると、クリックした地点にごみ情報の登録が行えます』と表示されたら、ゴミを登録したい場所をクリックします。

※ 高水敷が広い河川の場合、登録位置はなるべく高水敷の中央付近に設定してください。



4. ゴミを登録したい場所をクリックして、右記のような吹き出しが出たら、登録が行えます。バルーン上でドラッグすると、バルーンを移動することが出来ます。



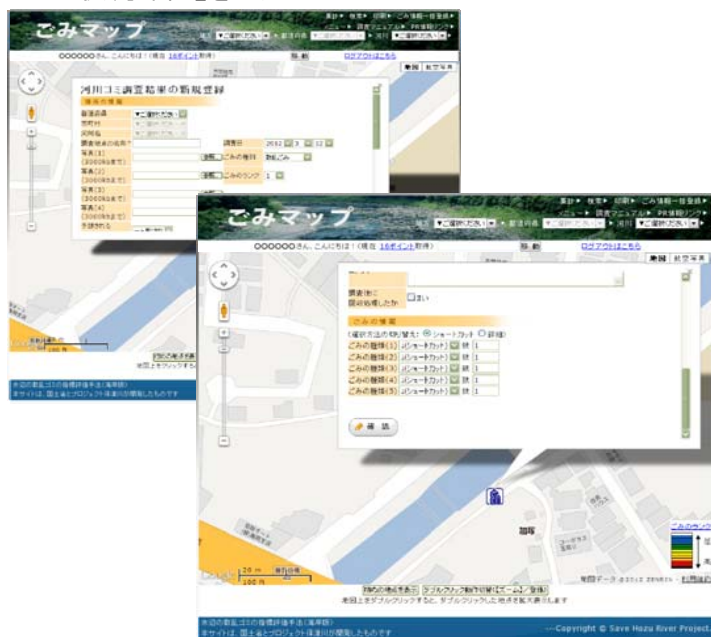
■ゴミマップ登録方法(3)ゴミの登録

1. ゴミの情報を入力します。

(下記のうち、「ごみの情報」は入力必須項目ではありません。)

各項目は、下の表に沿って入力してください。

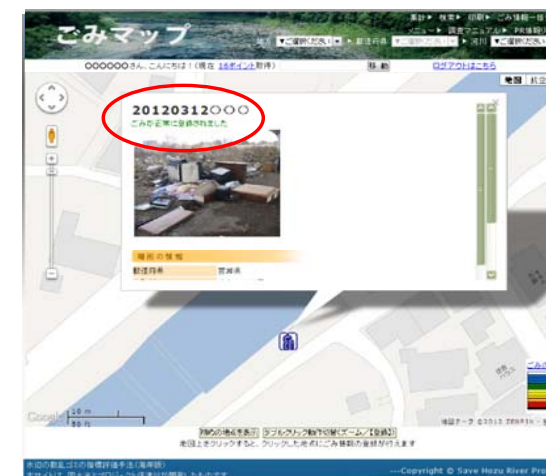
入力後、『確認』をクリック



2. 入力した内容に間違いがなければ、『登録』をクリック



3. 画面に『ごみが正常に登録されました』と表示されれば登録完了です。



場所の情報	
項目名	内容
都道府県	該当するものを選択する
市町村	該当するものを選択する
河川名	該当するものを選択する
調査地点の名称	地名など。調査日も含めた名称にすると良い。 ただし、産廃の場合は個人が特定される名称はつけない方がよい。
写真	4枚まで。サイズは1枚あたり3MB以下。
調査日	ゴミを発見した日
ごみの種別	散乱ごみ／投棄粗大ごみ／漂着粗大ごみ
ごみのランク	0～10(「水辺の散乱ゴミの資料評価手法(海岸版)」に準拠)
危険物の有無	有／無
右岸／左岸	左／右／区別なし
予想される投棄時期	1ヶ月以内／1年以内／それ以前
調査地点が代表する距離	距離がわかれば入力
コメント	
調査後に回収処理したか	ゴミ処理を済ませた場合、チェックを入れる

ごみの情報(入力必須項目ではありません: 特に入力不要です)

『主なごみの種類／数』を入力する。(ごみの種類は別紙JEANの分類による)

ごみの種別やごみのランク等の詳細については、別途調査マニュアルを参照下さい。

■ゴミマップ登録方法(4)ゴミ情報の追加・修正

1. 管理者ログインした状態で、吹き出しを表示させます。

- ・バルーンをクリックして表示
- ・(3)の登録の続きから表示
どちらでも同じです。

ゴミの位置は、バルーンをクリックし、
ドラッグ&ドロップで自由に変更可能です。

2. 該当する情報の追加・修正を行います。

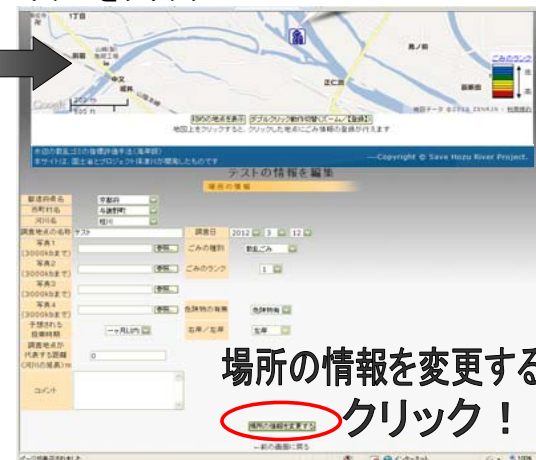
1) 処理済みにする



2) 場所情報の編集



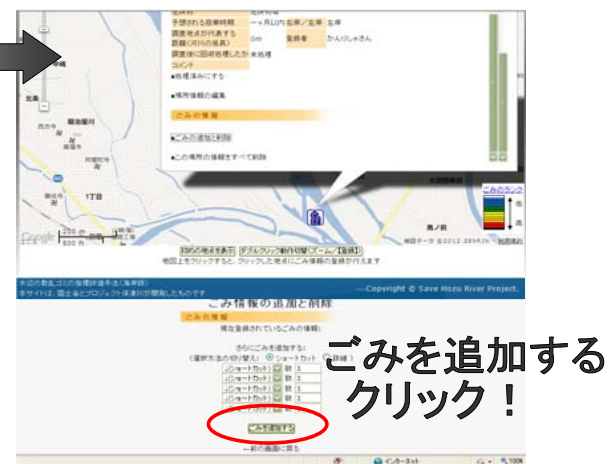
編集終了後『場所の情報を変更する』
ボタンをクリック



3) ごみの追加と削除



編集終了後、『ごみを追加する』ボタンクリック



4) この場所の情報をすべて削除
※通常は使わないで下さい！



■ゴミマップの印刷方法

1. ログインした状態で、右上の「印刷」をクリックします。



2. 項目選択後、「印刷」をクリックします。



検索条件を変えることで表示する情報を選択することも可能です。

登録したゴミの情報をマップ上で印刷したい場合に使います。
例えば、印刷したゴミマップを使って、傾向を分析し、対策を検討する際のマップとして活用することも可能です。



■ゴミマップのデータ検索・表示方法

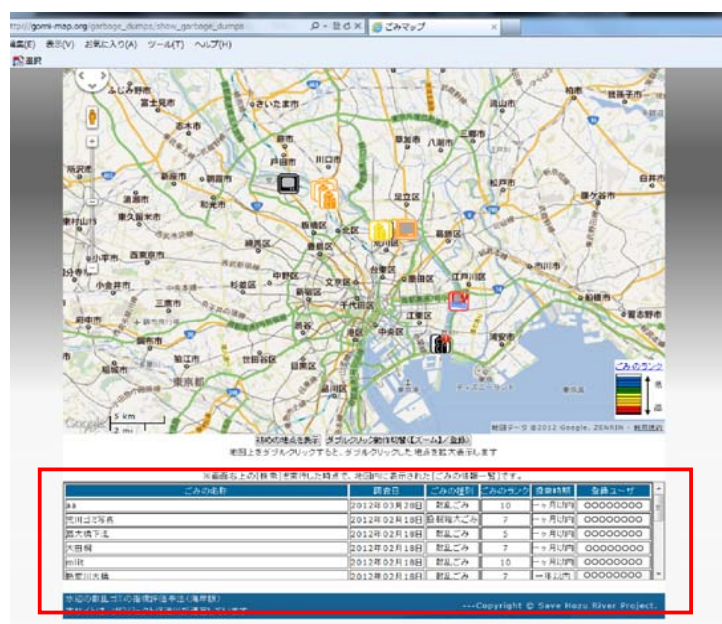
1. ログインした状態で、右上の「検索」をクリックします。



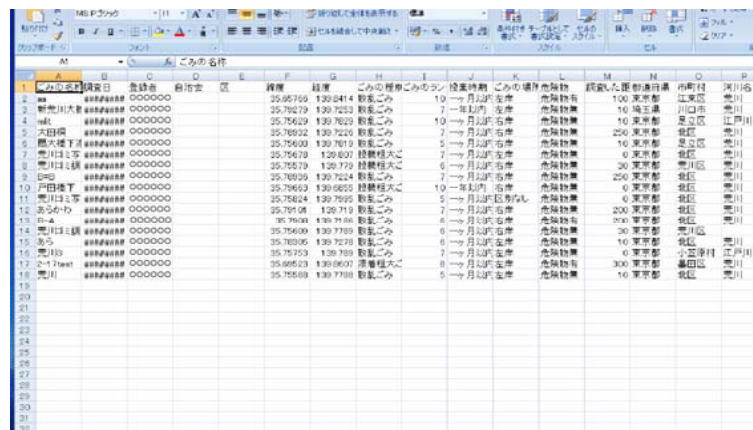
2. 項目選択後、「検索」をクリックします。



※「地図表示範囲内のごみ情報一覧を表示」を選択した場合



※ゴミ情報CSVを選択すると、CSVファイル(エクセル)をダウンロード出来ます。



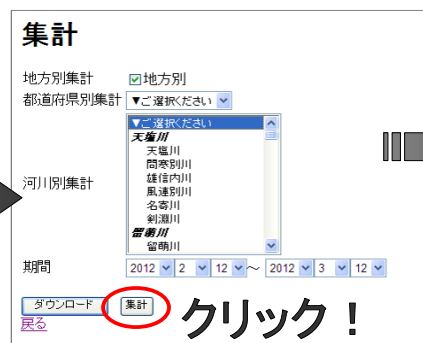
■ゴミマップのデータの集計方法

1. ログインした状態で、右上の「集計」をクリックします。

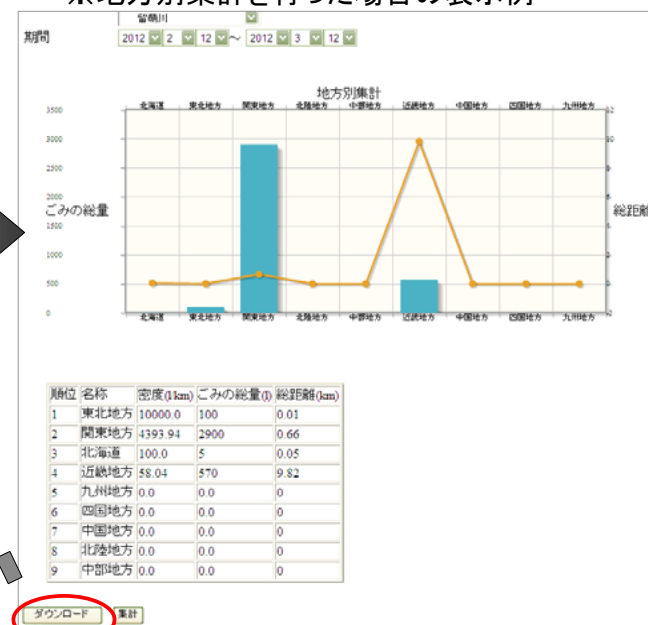


2. 項目選択後、「集計」をクリックします。グラフ及び表が作成されます。

※適宜期間を選択してください。



※地方別集計を行った場合の表示例



3. 「ダウンロード」をクリックすると、CSVファイルが作成されます。

順位	名称	密度(1km)	ごみの総量	総距離(km)
1	関東地方	6894.57	11261.25	1.61
2	近畿地方	862.06	3663.75	4.25
3	北海道	0	0	0
4	九州地方	0	0	0
5	四国地方	0	0	0
6	東北地方	0	0	0
7	中国地方	0	0	0
8	北陸地方	0	0	0
9	中部地方	0	0	0

クリック！

ダウンロードする際は、集計条件を再度確認してください。